

令和8年度薬剤防除自然環境等影響調査委託業務仕様書

1 趣 旨

この仕様書は、令和8年度薬剤防除自然環境等影響調査に係る委託業務に関し、必要な事項を定め、もってこの業務の円滑な実施を図るものとする。

2 委託業務の内容

(1) 調査概要

令和8年度特別防除（アカマツ林保全のための薬剤防除）の実施に係る使用薬剤の大気中の残留状況及び昆虫類の変動等に関する調査【使用薬剤：スミパインMC剤(フェニトロチオン)】

(2) 調査実施場所

平泉町平泉字大沢地内（薬剤散布箇所は別紙2のとおり）

(3) 調査項目

ア 薬剤散布時の環境条件調査

散布日（令和8年6月16日）における、散布時間及び散布中の天候、風向、風速、気温、湿度等について調査する。

なお、散布日については、天候等により延期される場合がある。

イ 自然環境に及ぼす影響調査

次の要領により大気における薬剤の残留状況及び昆虫類の変動に関する調査・分析を行う。

① 大 気

(ア) 調査方法

測定地点は、空中散布地域の中心、及びその東西南北の4方位の各点の計5箇所とし、大気の採取は、地上1.5mの高さから採取して分析する。（計40検体）

(イ) 調査期間

原則として次のとおり調査する。

- ・測定は、散布前日から散布2日後までは毎日とし、その後1日おいて散布4日後に行う。
- ・測定頻度は、散布前日1回、散布当日3回、散布翌日2回、散布2日後及び散布4日後1回とする。

※「散布前」の採取は、原則散布前日とするが、天候等を勘案し、5日前以内の任意の日に採取を行っても構わない。

② 昆 虫

(ア) 調査方法

カミキリトラップ法（3地点）、イエローパントラップ法（20地点）、地上ピットホールトラップ法（3地点）を、散布区、無散布区でそれぞれ行い、カミキリムシ科及びオサムシ科昆虫は種別の個体数を、ハチ目昆虫は科別の個体数を調査する。

※詳しい調査方法は別紙1を参照のこと。

(イ) 調査期間

カミキリトラップ法及び地上ピットホールトラップ法は、散布8日前にトラップを設置し散布前日に採集、散布翌日にトラップを設置し散布8日後に採集を行う。

イエローパントラップ法は、散布2日前にトラップを設置し散布前日に採集、散布翌日にトラップを設置し散布2日後に採集を行う。（イエローパントラップ法の設置時間は概ね24時間とする）

(4) 現地調査日程

別紙2のとおり

3 成果品の提出

- (1) 別途指示する様式により調査データを取りまとめ、報告書として4部提出するものとする。また、同時に電子ファイルをCD-RもしくはDVD-Rに記録のうえ1部提出するものとする。
- (2) 報告書には、計量証明書と調査実施状況写真を添付するものとする。

4 その他

(1) 業務打合せ

業務を円滑に進めるため、受託者は事前に委託者と業務に係る打合せを行うものとする。

(2) 協議事項

この仕様書に定めるもののほか、委託業務について必要な事項は、委託者と受託者が協議して定めるものとする。

別紙 1

昆虫類の調査方法

1 調査方法

調査方法は、地況及び林況を勘案して、(1)、(2)及び(3)の方法により、指標昆虫の種類別個体数（ハチ目については科別個体数）を調査するものとする。

(1) カミキリトラップ法

トラップは黒、白の2個を1セットとし、トラップの捕虫用バケツに水を1～2リットルと中性洗剤を少量入れるとともに、トラップの誘引剤設置部にベンジルアセテートを設置する。

調査区には、トラップを地上高1.5m、30m間隔で直線上に3セット設置し、トラップ内のカミキリムシ科昆虫の種類別個体数（種レベルで同定する。）を調査する。

(2) イエローパントラップ法

トラップは、直径12cm、深さ4.5cmの黄色プラスチック製の皿を用い、これに水200mlと界面活性剤3ml程度を入れる。

調査区には、トラップを地面に3m間隔で20個設置し、トラップ内のハチ目昆虫の科別個体数を調査する。

(3) 地上ピットホールトラップ法

トラップはビニールコップを使用し、その上端が地表面と水平になるよう埋設し、トラップ内に雨水が入らないよう容器の口から離して屋根を設置する。また、保存液として30%の氷酢酸を深さ1cm入れる。

調査区にトラップ5個を1m間隔の十字型に配置したものを1セットとして、10m間隔で直線上に3セット設置し、トラップ内のオサムシ科昆虫の種類別個体数（種レベルで同定する。）を調査する。

(4) 調査時期

トラップの設置期間は原則として次のとおりとし、各設置期間の最終日に調査する。

- ① 散布8日前～散布前日、散布翌日～散布8日後（カミキリトラップ・地上ピットホールトラップ）
- ② 散布2日前～散布前日、散布翌日～散布2日後（イエローパントラップ）

(5) 調査区

薬剤を散布する「散布区」と、薬剤を散布しない「無散布区」の2区とする。

なお、無散布区は、散布区に隣接する、毛越寺所有のアカマツ林とする。

別紙 2

1 調査日程

月日	期日	環境条件調査	大気調査 (5箇所)	昆虫調査	現地調査
		1回	8回	4回	
6月8日	8日前			△ (トラップ設置)	1
6月9日					
6月10日					
6月11日	5日前				
6月12日					
6月13日					
6月14日	2日前			□ (トラップ設置)	1
6月15日	前日		○	△□ (採集)	1
6月16日	当日	○	○ (3回)		1
6月17日	翌日		○ (2回)	▲■ (トラップ設置)	1
6月18日	2日後		○	■ (採集)	1
6月19日					
6月20日	4日後		○		1
6月21日					
6月22日					
6月23日					
6月24日	8日後			▲ (採集)	1

2 薬剤散布箇所 (平泉町平泉字大沢地内)

